ひなた旅行舎プロデュース公演

ひなた、日本語をうたう vol.1

木六駄狂言

訳 岡田利規

2022年
6月4日(土)～5日(日)

宮崎県
JR 三股駅内多目的ホール
M☆ういんぐ

―或ひは『小さな運動場』―

話（小説）

作 尾形亀之助

構成・演出　永山智行（劇団こふく劇場）

出演 - 多田香織（KAKUTA）　日髙啓介（FUKAIPRODUCE 羽衣）
坂元陽太

ひなた旅行舎

ひなた旅行舎プロデュース公演

ひなた、日本語をうたう vol.1

ひなた旅行舎は 2020 年に松田正隆・作「蝶のやうな私の郷愁」で活動をはじめた演劇ユニットですが、俳優の日高啓介と多田香織は、それぞれに音楽活動も行っています。また演出の永山智行も、自身の劇団では、音楽性にこだわった演出を行っています。そんな三人が、音楽ライブの形式で、「うた」から作品をつくりあげていくのが、プロデュース公演「ひなた、日本語をうたう」シリーズです。今回、狂言を現代口語に翻訳したテキストや、詩人が書いた夫婦の不思議な会話が、どんな「うた」になるのか、どうぞお楽しみに。

上演作品

狂言「木六駄」
訳 岡田利規

「話（小説）——或ひは『小さな運動場』——」ほか
作 尾形亀之助

構成・演出 永山智行（劇団こふく劇場）

出演 日高啓介（FUKAIPRODUCE 羽衣）
多田香織（KAKUTA）

演奏・音楽 坂元陽太

坂元陽太 Yota Sakamoto

宮崎県都城市出身。納浩一氏、佐藤ハチ泰彦氏に師事。高校在学中から都城市を中心に演奏活動を行い、洗足学園音楽大学ジャズコースに入学。現在、宮崎県都城市を拠点に演奏活動を行うとともに、社会教育プログラム『TORIHADA LABO』『Baby Jazz』『Natural Beat』に参加、永山智行氏演出の『三文オペラ』『キャベツくん』『昏睡』等の演奏を担当、ほか全国各地の保育園、幼稚園、小中学校での公演やワークショップ等後進の指導にもあたっている。1st アルバム「Cat in the silkhat」をリリース。（2019.9.16）

日程

2022年6月4日（土）-5日（日）

4（土）	5（日）
19:00	11:00 15:00

※受付開始は開演の30分前
開場は開演の15分前

会場

JR三股駅内多目的ホール
M☆うぃんぐ

宮崎県北諸県郡三股町大字樺山4425 JR三股駅舎内

チケット料金

前売・当日ともに　一　般 2,000 円
U22割 1,000 円（鑑賞時 22 歳以下）

※日時指定・全席自由・税込
※未就学児入場不可
※U22割は、精算時に年齢を証明するものをご提示ください。

チケット取扱い

チケット発売日…2022年5月1日（日）10:00～

○カルテットオンライン

← 予約フォーム
https://www.quartet-online.net/ticket/hinatanihongoutau

第二回公演「蝶のやうな私の郷愁」（2021.5.26）
撮影 宇田川俊之

制作：髙橋知美（キューズリンク）宣伝写真：宇田川俊之　宣伝美術：多田香織　主催：ひなた旅行舎
協力：三股町立文化会館 / 劇団こふく劇場　FUKAIPRODUCE 羽衣　KAKUTA　株式会社 precog

ひなた旅行舎
hinata.ryokosha2019@gmail.com
https://hinataryokosha2019.wixsite.com/hinata
@hinataryokosha

「ひなた旅行舎」は、KAKUTA の女優・多田香織の呼びかけに応じた FUKAIPRODUCE羽衣の俳優・日高啓介と、劇団こふく劇場の演出家・永山智行によって結成された演劇上演ユニット。戯曲をガイドブックとして作品の世界を旅する者たちの居る場所という意味をこめて「旅行舎」と名づけた。